

国民健康保険所得（無所得）申立書について（記載方法等）

広島市

申立てを行う方は下記参照のうえ、申立てを行う年度の「国民健康保険の所得（無所得）申立書」（以下「申立書」）に必要事項を記入の上、お住まいの区の保険年金課へ郵送又は持参により提出してください。

記

- 1 被保険者番号（5又は6で始まる7桁の番号）、世帯主の住所、氏名、電話番号を記入してください。

広島県国民健康保険被保険者証

有効期限 令和 *年**月**日

記号 番号 00000000(枝番)00

氏名 ○○ □□ 見本

生年月日 昭和00年00月00日 性別 ○

適用開始年月日 平成00年00月00日

交付年月日 令和00年00月00日

世帯主氏名 ○○ △△

住所 広島市○○区○○町○丁目○番○号

被保険者番号 *1*344000 交付者名 広島市 広島市

082-000-0000 (○○区)

- 2 氏名、生年月日、世帯主との続柄、申立てを行う年度の前の年（1月から12月まで）の収入状況を記入してください（下記の記載例を御覧ください。）
- 3 収入のなかった方は該当する項目に☑をつけてください。
- 4 次のいずれかに該当する方は、この申立書を提出していただく必要はありません。
- ・ 給与収入や年金収入のみでそれらが源泉徴収されている方
 - ・ 既に「所得税の確定申告書」又は「市・県民税申告書」を提出している方
 - ・ 既に当該年度の「国民健康保険の所得（無所得）申立書」を提出された方
- 5 給与収入が100万円を超える方や、営業や不動産等の差し引き所得額が45万円を超える方については、この申立書ではなく、市民税の申告が必要な場合があります。
- 6 収入（非課税収入を除く）の金額によっては保険料の所得割がかかる場合があります。
- 7 国民健康保険から後期高齢者医療制度へ移行された方（以下「特定同一世帯所属者」といいます。）の所得等も記入してください。
- ※保険料の軽減判定は、特定同一世帯所属者の人数や所得額を含めて行います。
- 8 後期高齢者医療簡易申告書（後期高齢者医療制度に係る所得申立書）を提出されている方も国民健康保険所得（無所得）申立書の提出が必要です。
- 9 海外に滞在していたため課税収入があっても住民税が課税されない方は、収入内容が分かる書類（源泉徴収票等）を添付してください。

記載方法

◎電話番号欄に日中に連絡可能な電話番号を記入してください。

①課税収入のある方

●給与（アルバイト、パートを含みます。）の場合は、収入金額のみを記入してください。

給与収入が100万円を超える場合は、市民税の申告が必要な場合があります。

●国民年金・厚生年金・基金・共済年金等（個人年金を除きます。）の場合は、合計収入金額を記入してください。

●営業・その他事業・不動産・個人年金等の場合は、**該当する所得に○をし、必要経費、差引所得額等も必ず記入してください。**なお、個人年金を分割で受け取った場合は「雑所得」に、一括で受け取った場合は「一時所得」に○をしてください。

差引所得額が4.5万円を超える場合は、市民税の申告が必要な場合があります。

ただし、上場株式等の配当または譲渡所得等で、特定口座による申告不要制度を利用されている場合は、収入のなかった方の「□その他」の欄(*)に記入してください。

氏名	続柄	給与収入 給与 (アルバイト含)	収入金額 円	国民年金・厚生年金・基金・共済年金等(年額)	円
生年月日	大昭 平令	専従者給与	円	非課税収入(遺族年金・障害年金等・原爆諸手当・児童扶養手当・雇用保険・その他())	円
営業・その他事業・不動産・配当 農業・雑・一時・譲渡・山林 (該当する所得に○をつけてください。)		収入金額等	必要経費	所得金額	特別控除額
		円	円	円	雑損繰越控除額 円
*収入のなかった方(該当する項目に☑をつけてください。)		□預金引き出しで生活 □扶養家族であった(扶養者氏名: 続柄:) □生活保護受給		□国外滞在(国内所得なし) □その他(生活費をどのようにしていたか記入)	

②非課税収入のある方

●年金（遺族年金・障害年金等）・児童扶養手当・雇用保険等については、該当する収入に○をし、合計収入金額を記入してください。

③収入のなかった方

●該当する項目に☑を入れてください。「□その他」の場合は、詳しく記入してください。

記載例

<営業収入と年金収入のある方>

氏名	国保 太郎	続柄	給与収入 給与 (アルバイト含)	収入金額 円	国民年金・ <u>厚生年金</u> ・基金・共済年金等(年額)	500,000 円
生年月日	大昭 平令 31年 3月 1日	本人	専従者給与	円	非課税収入(遺族年金・障害年金等・原爆諸手当・児童扶養手当・雇用保険・その他())	円
営業・その他事業・不動産・配当 農業・雑・一時・譲渡・山林 (該当する所得に○をつけてください。)			収入金額等	必要経費	所得金額	特別控除額
			250,000 円	200,000 円	50,000 円	雑損繰越控除額 円
収入のなかった方(該当する項目に☑をつけてください。)		□預金引き出しで生活 □扶養家族であった(扶養者氏名: 続柄:) □生活保護受給		□国外滞在(国内所得なし) □その他(生活費をどのようにしていたか記入)		

<給与収入のみの方>

氏名	国保 花子	続柄	給与収入 給与 (アルバイト含)	収入金額 円	国民年金・厚生年金・基金・共済年金等(年額)	円
生年月日	大昭 平令 38年 9月 28日	妻	専従者給与	円	非課税収入(遺族年金・障害年金等・原爆諸手当・児童扶養手当・雇用保険・その他())	円
営業・その他事業・不動産・配当 農業・雑・一時・譲渡・山林 (該当する所得に○をつけてください。)			収入金額等	必要経費	所得金額	特別控除額
			円	円	円	雑損繰越控除額 円
収入のなかった方(該当する項目に☑をつけてください。)		□預金引き出しで生活 □扶養家族であった(扶養者氏名: 続柄:) □生活保護受給		□国外滞在(国内所得なし) □その他(生活費をどのようにしていたか記入)		

<障害年金のみの方>

氏名	国保 一郎	続柄	給与収入 給与 (アルバイト含)	収入金額 円	国民年金・厚生年金・基金・共済年金等(年額)	円
生年月日	大昭 平令 62年 8月 16日	子	専従者給与	円	非課税収入(遺族年金・ <u>障害年金等</u> ・原爆諸手当・児童扶養手当・雇用保険・その他())	780,000 円
営業・その他事業・不動産・配当 農業・雑・一時・譲渡・山林 (該当する所得に○をつけてください。)			収入金額等	必要経費	所得金額	特別控除額
			円	円	円	雑損繰越控除額 円
収入のなかった方(該当する項目に☑をつけてください。)		□預金引き出しで生活 □扶養家族であった(扶養者氏名: 続柄:) □生活保護受給		□国外滞在(国内所得なし) □その他(生活費をどのようにしていたか記入)		

<収入のない方>

氏名	国保 二郎	続柄	給与収入 給与 (アルバイト含)	収入金額 円	国民年金・厚生年金・基金・共済年金等(年額)	円
生年月日	大昭 平令 63年 10月 9日	本人	専従者給与	円	非課税収入(遺族年金・障害年金等・原爆諸手当・児童扶養手当・雇用保険・その他())	円
営業・その他事業・不動産・配当 農業・雑・一時・譲渡・山林 (該当する所得に○をつけてください。)			収入金額等	必要経費	所得金額	特別控除額
			円	円	円	雑損繰越控除額 円
収入のなかった方(該当する項目に☑をつけてください。)		□預金引き出しで生活 □扶養家族であった(扶養者氏名: 続柄:) □生活保護受給		□国外滞在(国内所得なし) □その他(生活費をどのようにしていたか記入 令和○年○月○日) □□の扶養家族であった。)		